令和5年度第2回茨城県央地域ウェルネス推進協議会 会議録

1 会議の名称 令和5年度第2回茨城県央地域ウェルネス推進協議会

2 開催日時 令和6年2月22日(木) 14時～15時

3 開催場所 水戸市医師会

4 出席した者の氏名

別紙「出席委員名簿」のとおり

5 議 事

(1) 令和5年度社会実験に係る実施報告

(2) ガバメントピッチの実施状況等について

6 会議資料の名称

- ・ 次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 資料1 令和5年度社会実験に係る実施報告
- ・ 資料2 ガバメントピッチ関連資料
 - 2-1 ガバメントピッチの実施状況等について
 - 2-2 令和5年度ガバメントピッチ発表資料
 - 2-3 提案企業補足資料
- ・ 意見書

7 発言の内容

【執行機関】 それでは、定刻となりましたので、ただ今から、令和5年度第2回茨城県央地域ウェルネス推進協議会を開催いたします。

本日は、御多用の折にもかかわらず、御出席いただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、開催に当たりまして、____会長より、御挨拶を賜りたいと存じます。

【会 長】 本日は、大変お忙しい中、令和5年度第2回茨城県央地域ウェルネス推進協議会に御出席いただき、誠にありがとうございます。

本日は、議題としまして、今年度実施した社会実験の内容と、来年度以降の社会実験につながるガバメントピッチの進捗状況について、御報告・御審議いただきたいと存じます。

今年度実施の社会実験につきましては、去る1月14日に実施され、皆様にも大変お世話になり、成功裏に終わりましたこと、私からも感謝申し上げます。

また、来年度に向けてのガバメントピッチにつきましても、昨年12月に実施され、多くの民間事業者から反響があったということで、今後協議会としてどのように取り組んでいくかなどについて、皆様から忌憚のない御意見を賜りたいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【執行機関】 ありがとうございました。それでは、議事に移らせていただきます。

議事進行は、___会長にお願いしたいと存じます。___会長、よろしくお願いいたします。

【会長】 それでは、皆様よろしくお願いいたします。

議事に入りますが、議事に先立ちまして、本日、___委員、___委員、___委員、___委員、___委員は所用のため欠席となります。

次に、本日の会議録署名人につきましては、___委員、___委員のお二人を指名させていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これより議事に入ります。議題(1)令和5年度社会実験に係る実施報告について、事務局から説明をお願いいたします。

(執行機関 (1) 令和5年度社会実験に係る実施報告 説明)

【会長】 ありがとうございました。

ただいま事務局から、令和5年度社会実験の実施について説明がありました。これについて御質問、御意見等ございましたらお願いいたします。

【___委員】 意見というよりも感想になりますが、私も実は1月14日にアドストリアに行かせていただきました。社会実験に参加しようと思いましたが、事務局の方が説明されたとおり、人が多くおまして、自分も用事があったものですから、結局参加できずに終わってしまいました。

ただ、あのような場所で開催されていると、やってみようかなという気持ちになりますので、このような実験は引き続き行った方がよいのではと思いました。

結果を見て、私も参加してみたかったと思いました。以上です。

【会長】 ありがとうございました。かなり盛況という様子が見られました。他いかがでしょうか。

【___委員】 私も当日用事があって参加できなかったのですが、元々興味を持っていました。

これだけ多くの方に参加していただき、反響もよかったということで、予想以上でした。

足健診ですけれども、特に高齢者は足の痛みを訴えたりすることも多いものですから、最初は受けるのは大体中高年の世代と思っていました。

しかし、スポーツイベントを同時開催していたこともあり、意外と幅広い層が受けていて驚きました。

20代は少なかったですが、30代がこういったものをSNSを通じて写真付きで発信して広まっていけば、いろいろな場所で活用できるのかなと思いました。

それと、受診案内した方のうち、扁平足の方が多かったということでびっくりしているのですが、既に整形外科に通っていて今回の健診を受けたのか、それとも整形外科には通っておらずに、心配だから今回足の健診を受けたという感じなのでしょうか。そのあたりのデータがわかれば教えていただきたいです。

【会 長】 事務局いかがですか。

【執行機関】 足の健診を受けた方が既に整形外科等に通っていたかどうかについては、申し訳ございませんがデータはありません。

補足させていただきますと、実際にいらっしゃった方にお伺いした話では、別の病院に通っているけれども、セカンドオピニオンの意見が欲しかったので来てみたという方もいらっしゃいました。

【___委員】 ありがとうございます。セカンドオピニオンということで、どちらかを信用していないということではないと思いますが、別の見方でどうなのかなというのが気になったのが受診のきっかけになったのかなと思います。

【___委員】 私自身のことですけれども、実は免許証をいつ返納しようかというのが、最大の問題になってきている歳なもので、振り返ってみると、物事を忘れることや、人の名前が出ないといったことが今までと比べて多くなり、不安があります。

私の友人でも、買い物に行ったら自分の家がわからなくなって帰れなくなったという話も聞いております。

免許返納に直結するわけではありませんが、高齢者の事故も増えておりますし、自分の認知機能がどのような具合かということやペグアモーレで知ること、自分の認知機能が落ちているなど感じるのに役立てられるのではと考え、発言させていただきました。以上です。

【会 長】 よい提案だったと思います。

高齢の方が自身の認知機能を自己診断といいますか、ある程度自分で判断できるような機器があれば、今後の社会実験につなげていける可能性もあると思いますので、是非参考にさせていただければと思います。

事務局の方から何か、これについてございますか。

【執行機関】 ペグアモーレについてはレンタルも実施しているということなので、ぜひ他の市町村の皆様も、利用したい場合は、会社の方にお問い合わせいただいて、イベント等で活用していただければと思います。

【会 長】 ありがとうございます。他いかがでしょうか。

【___委員】 _____としては、受診勧奨をされた方が、きちんと受診したかということや、その結果がどのようなかまで把握できると、成果の判定ができるのかなと思いました。

ペグアモーレについては、医療機関も知らないところが多いと思うので、医療機関にも周知してよいのかなと思いました。

【会 長】 ありがとうございます。___委員お願いします。

【___委員】 私も参加して、足の健康診断を受けてきました。ここで私の健診結果を申し上げ

ますと、「D」（重度の足のゆがみ）でした。

私は外反母趾の予防のために幅広の靴を履いているのですが、それをお伝えしたところ、それは逆に良くないことだということで、ある程度サポート力のある靴を利用していただきたいという話のほか、インソール利用のための受診案内や、アドバイスをいただきました。

資料の健診結果は見づらいですけれども、すごく細かく自分の足のことがわかって、これから参考になると思いました。

そして、ペグアモーレのほうも体験してきました。年齢に関係なく、楽しくすぐに取り組めていいなと思います。認知機能テストはモグラ叩きのように数字を追っていくのですが、結構楽しくて、気軽に利用できるものだと思います。ありがとうございました。

【会 長】 ありがとうございました。

【___委員】 私の方も参加させていただきました。開始と同じぐらいに行ったので、待つことなく、足の健診とペグアモーレをさせていただきました。

足健診と一緒にいった方が、やはり靴のことを言われたそうなのですが、その後、靴屋に行って健診で言われたことを伝えたところ、今度は靴屋の立場から違うことを言われてしまったとのことでした。別のことを言われたということだったので、そのあたりのすり合わせがどうなのかなと疑問にも思いました。

それと、認知機能の検査についても、楽しくさせていただきました。

今回はスポーツ健康フェスティバルということでしたけれども、私は社協関係のこともしておりまして、高齢者が集う場所にもペグアモーレのようなものがあつたらいいなと思い、社協の職員にもペグアモーレの話をさせてもらったので、このように広がっていくと、よい実証実験になるのではないかという感想を抱きました。ありがとうございました。

【会 長】 ありがとうございました。___委員どうぞ。

【___委員】 当日私は用事があって出席できなかったのですが、参加していないのにお話するのが恐縮ですけれども、足の健康診断と認知機能テスト、この2項目だけで集客できる見込みはどれくらいあるのかが気になります。

当日はスポーツ健康フェスティバルがあつて多くの人に参加していただけたという気がするのですが、各市町村等でこれを実証する場合は、何かのお祭りなどと一緒に行うと集客が見込めると思うのですが、単独でも広げていくことが重要だと思います。特に認知機能は継続的にデータをとっていかなければいけないと思うので、各市町村で総合福祉センターなども含めて実施していければ、今後につながっていくのかと思いました。

【会 長】 ありがとうございました。事務局からなにかコメントありますか。

【執行機関】 御意見ありがとうございます。

足の健康診断につきましては、イベントのついでというよりは、どうしてもやりたいと、わざわざチラシを見て来たという方が多かったと感じております。

認知機能テストにつきましては、イベントのついでに参加された方が多かったような印象でした。以上です。

【会長】 ありがとうございます。

【___委員】 私も当日参加させていただきまして、10時ぐらいにお伺いして、両方参加させていただきました。

私は___なので、先ほど___委員がおっしゃったことを考えていました。

地区社協や社協支部において高齢者が集まる中での活動の一つとして、ペグアモーレも有効に活用できるかなと思いました。

それと、水戸市の場合は老人福祉センターがございますので、そういった8か所のセンターの中でも活用できるのかなと考えておりました。

足の健診ですけれども、私は走ることを趣味としておりまして、自分のランニングシューズのインソールも作っていますが、それを作る際に測った結果とほぼ同じ結果が健診において出たので、改めてその裏付けがされて、納得性が高まりました。

それと、3人の理学療法士の方が対応されていましたが、すごく丁寧だったと感じました。やはりこういったものを実施するときに、人と人の関わり方というところで、成功するかそうでないかという判断も分かれると思います。今回は3名の方に非常に細かく丁寧に対応していただいたので、それもこういった結果につながったのかなと思っています。以上です。

【会長】 ありがとうございます。他いかがでしょうか。

【___委員】 私も当日別の用事があり、参加できなかったのですが、たまたま___の方でも、ヘルスメイト展というものを独自で開催しました。

今年2年目で、野菜の摂取量や足の筋肉の測定など、色々な体験コーナーがありましたが、予定している第3回目では、この足の健診ですとか、ペグアモーレを使った認知機能テストも実施したいと思いました。

とにかく皆さんは自分の健康に対して、計って、目で見える、ということが興味のあることのようなので、1回目は80人くらいの参加者でしたが、2回目では300人くらいの方がお見えになりまして、色々体験してきましたので、さらにこういうことができればよいと思います。

【会長】 はい、ありがとうございました。

たくさんの御意見が出て、実験自体も意義があるものだったと思います。これらの委員の皆様の御意見を引き取りまして、是非次の実験につなげていければと思いますので、よろしく願いいたします。

この議題についてはよろしいでしょうか。

(意見・質問等なし)

それでは次の議題に移らせていただきます。

(2) ガバメントピッチの実施状況等について、事務局から説明をお願いします。

(執行機関 (2) ガバメントピッチの実施状況等について 説明)

【会長】 ただいま事務局から説明がありましたが、御質問・御意見等がございましたらお願いいたします。

【___委員】 どれも面白そうでした。はっきり言うと、スマホがないと対応ができなさそうで、高齢者にとっては難しいかなと思います。

今回のターゲットは30代～50代で、なかなか今の時代仕事が忙しく、休みはのんびりしたいという人も多いので、そのようななかで企業を選ぶとなると、ある程度絞られると思います。

興味を持ったのはNo. 4（歯っぴー株式会社）です。ただ、これは30代～50代をターゲットとするわけではないのかなと思いますが、興味はあります。

予防歯科が重要ですけども、なかなか大人は歯医者に行かないので、スマホで自分の口内の写真を撮ると診断が出てくるというわけですから、簡単にできますし、結果を見て歯医者を受診したほうが良いとなってくれるかと思いました。

ただ、30代～50代をターゲットという、少し違うのかという気もしています。

どれも非常に面白そうだと思います。以上です。

【会長】 No. 4は面談の候補にも入っておりますので、検討する余地はあると思います。ありがとうございます。他いかがでしょうか。

面談企業をNo. 1～No. 5に絞ってよいかどうか、今後の進め方などについて御意見がありましたらお願いします。

【___委員】 今回は30代～50代が対象ということで、高齢者を中心としたものもある意味必要ではありますが、今回に関しては除外してもいいと思います。

もし次の機会があれば、これらを利用していいと思いました。

【___委員】 面談企業をNo. 1～No. 5に絞りたいという話でしたけれども、実施するにあたってかかる費用は提示されていますでしょうか。

金額のことだけではなく、内容を考慮して、私たちが継続してできるようなものを選んでいただければと思います。

【執行機関】 御意見ありがとうございます。金額ですが、現段階はまだ提示されていないところです。

どれぐらいの規模感で実証するのか、例えばイベントを実施するのであれば、何回実施するのか、何人規模なのか、そういったところでお金が変わっていきます。

実は先日、東京でヘルスケア関係のイベントがあったのですが、そこで、同じように官民連携に取り組む自治体の担当者との交流会があり、そちらに参加してきました。

そこで実際に、去年のガバメントピッチに参加して、今実際に実証実験を行っている自治体に話を聞く機会がありました。お話を伺いますと、最初は実証実験の費用が必要であったところ、相手方との交渉で何とか今のところは無料で協力しても

らっているとのことでした。交渉の内容次第かつその企業からの御厚意によるところが大きいので、そのまま同じようにできるかは何とも言えませんが、面談や実際のやりとりの中で、金額が変わってくる可能性はあります。

そのようななかでも、おっしゃるとおり、金額だけではなく内容を重視して選んでいきたいと考えておりますので、引き続き検討いたします。

【___委員】 健康に関心を持っている方は、健康に関する書物やテレビなどに関心を持っていたり、お話をしたりすると思いますが、一方で自分の健康にほとんど関心を持たない方もたくさんいらっしゃるのではないかと考えています。そのような人たちが突然死などで若い命を失うということも聞いていますので、関心の有無にかかわらず、企業なら職員全員もれなく検査・健診をほぼ強制的に受けるくらいがいいのではと思っています。

そういった観点では、No.1（株式会社WELL BE INDUSTRY）の未病段階である方を対象に改善していけばいいのかなと思ひまして、内容として私はNo.1を推薦したいと思ひます。以上です。

【会 長】 ありがとうございます。いわゆる健康に関心がある人よりも、あまり健康に関心を持たない人達をターゲットにできるような内容ということですね。

他に御意見いかがでしょうか。

【___委員】 _____としても、国民健康保険の特定健診の受診率向上に取り組んでおりますが、スマホを活用するものがよいと思ひました。

特定健診の受診率向上の場合だと、ナッジ理論を使って、行動変容をするという話をよくしています。

そのような観点の中で、No.5（株式会社リンクアンドコミュニケーション）は個人的に興味があります。

健康の基本は食事・運動・睡眠とよく言われるので、こういったものを使えばよいと思ひました。

ただ、私はサッカースポーツ少年団で子どもたちにサッカーを教えているのですが、そのなかでいつも思うのは、子どもたちも大人になっていくと楽しいスポーツをやらなくなってしまうということです。

要は、小さいころからの運動習慣が重要だと思ひていて、働き盛り世代の場合ですと、独身の方であれば自由に時間を使えるかもしれませんが、子どもがいるとなかなか自分の時間が使えないということもあり、個人的にNo.8（一般社団法人鬼ごっこ協会）の鬼ごっこだと、子どもの中に一緒に入ってお父さんもできるのでいいなと思うのですが、実証実験となるとデータを集めた方がよいので、面談企業はこのうちの5つからでよいと思ひました。以上です。

【会 長】 ありがとうございます。他いかがでしょうか。

（意見・質問等なし）

【会長】 それでは、まとめに入らせていただきます。

まず、提案企業のうち、面談を実施するのは、今回事務局があらかじめ選定したNo. 1～No. 5の企業ということでよろしいでしょうか。

(意見・質問等なし)

【会長】 ありがとうございます。

次に、連携企業の決定については、面談の実施後、連携市町村による実務担当者会議において整理し、連携企業を仮決定したのち、各委員への共有と意見聴取を踏まえて、正式に連携企業を決定する、ということよろしいでしょうか。

(意見・質問等なし)

【会長】 よろしいでしょうか。ありがとうございます。

時間も差し迫ってきましたが、最後に御発言したい方、いらっしゃいますでしょうか。

(意見・質問等なし)

【会長】 熱心な御議論ありがとうございました。

それでは、最後に今後の予定等を含めまして、その他について何か事務局からございますか。

【執行機関】 配布しております資料の一番下に、意見書をお付けしています。本日の議事、例えば面談を実施する企業についてや、今後の流れについて発言しきれなかった部分がありましたら、御意見をいただければと存じます。

また、次回の協議会の開催は、来年度の7月ごろを予定しております。

続きまして、各連携市町村に向けての連絡となります。

今後、企業との面談の実施に当たりまして、可能であれば同席いただければと考えております。加えて、面談の実施後は、書面かメールか、まだ形式は決まっておりませんが、連携先の企業の仮決定のため、担当者部会を開催させていただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

これらは詳細が決まり次第、改めて連絡させていただきます。

なお、各企業からの詳しい提案資料もありますので、後程共有させていただきます。

事務局からは以上です。

【会長】 今回は、来年度の7月頃の開催予定で、社会実験の実施状況や、今後の取組の方向性などについて審議いただくということになると思います。よろしく願いいたします。

また、本日の内容にかかわらず、御不明な点や御意見等がありましたら、お配り

している意見書などで事務局まで御連絡くださるようお願いいたします。

それでは、私の進行はここまでとさせていただきます、事務局にお返ししたいと思います。会議の円滑な運営に御協力をいただきまして、ありがとうございました。

【執行機関】 長時間にわたり、御審議いただきましてありがとうございました。以上をもちまして、令和5年度第2回茨城県央地域ウェルネス推進協議会を終了させていただきます。

本日は、ありがとうございました。